

令和6年度 第1四半期

厚生年金保険給付組合積立金 運用状況



目次

- ・ 令和6年度 第1四半期運用実績（概要） P 2
- ・ 令和6年度 第1四半期市場環境（その1） P 3
- ・ 令和6年度 第1四半期市場環境（その2） P 4
- ・ 令和6年度 厚生年金保険給付組合積立金の資産構成割合 P 5
- ・ 令和6年度 厚生年金保険給付組合積立金の運用利回り P 6
- ・ （参考）前年度 厚生年金保険給付組合積立金の運用利回り P 7
- ・ 令和6年度 厚生年金保険給付組合積立金の運用収入の額 P 8
- ・ （参考）前年度 厚生年金保険給付組合積立金の運用収入の額 P 9
- ・ 令和6年度 厚生年金保険給付組合積立金の資産の額 P 10
- ・ 資産運用に関する専門用語の解説 P 11

令和6年度 第1四半期運用実績（概要）

運用収益額
(第1四半期)

128億円 ※総合収益額
(+98億円 ※実現収益額)

運用利回り
(第1四半期)

4.53% ※修正総合収益率
(+4.55% ※実現収益率)

運用資産残高
(第1四半期末)

2,796億円

※ 情報公開を徹底する観点から、四半期ごとに運用状況の公表を行うものです。年金積立金は長期的な運用を行うものであり、その運用状況も長期的に判断することが必要です。

総合収益額は、各期末時点での時価に基づく評価であるため、評価損益を含んでおり、市場の動向によって変動するものであることに留意が必要です。

(注1) 収益率及び収益額は、当該期間中に精算された運用手数料等を控除したものです。

(注2) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

令和6年度 第1四半期市場環境(その1)

【各市場の動き(令和6年4月～令和6年6月)】

国内債券：10年国債利回りは上昇(債券価格は低下)しました。期初はFRB(米連邦準備理事会)の利下げ観測後退に伴う米国長期金利上昇や日銀追加利上げに対する警戒感から、利回りは上昇(債券価格は低下)してのスタートとなりました。その後も日銀の国債買い入れ減額に関する思惑等から、引き続き利回りは上昇(債券価格は低下)基調を辿りましたが、期末にかけて米国長期金利等の強弱材料が交錯する中、利回りは一進一退の展開となりました。

国内株式：国内株式は上昇しました。期初は下落して始まりましたが、日銀の金融政策に関する安心感の高まりを背景に4月下旬に株価は値戻しに転じました。その後は為替動向や企業決算等を睨みつつ、方向感に乏しい展開となりましたが、期末にかけては円安等を材料とした自動車株や金融株の上昇に牽引されて、株価は上値を切り上げました。

外国債券：米国10年国債の利回りは上昇(債券価格は低下)しました。期初はFRB(米連邦準備理事会)の利下げ観測の後退により、利回りは上昇(債券価格が低下)してのスタートとなりましたが、5月以降、雇用統計や物価上昇率の鎮静化を受けて、利回りは低下(債券価格は上昇)基調を辿りました。

ドイツ10年国債の利回りは上昇(債券価格は低下)しました。6月上旬にかけて米国長期金利の上昇や独鈷工業生産の上振れ等から、利回りは強含む(債券価格は低下)展開となりましたが、期末にかけてECB(欧州中央銀行)の利下げ決定等により、利回りは低下(債券価格は上昇)に転じました。

外国株式：米国株式(NYダウ)は下落しました。期初はFRB(米連邦準備理事会)の利下げ開始時期に関する思惑から下落して始まり、5月以降、好決算等を好感し、株価は上値を試す展開となりましたが、米国長期金利の上昇が嫌気され、上昇幅を縮小しました。期末にかけては強弱材料が交錯し、レンジ内推移に終始しました。

欧州株式(ドイツDAX指数)は下落しました。期初は下落して始まり、その後、米国株高に連れて史上最高値を更新する局面もありましたが、期末にかけてはフランスの国民議会選への警戒感等から、株価は反落に転じました。

外国為替：ドル/円はドル高・円安となりました。期初はFRB(米連邦準備理事会)の利下げ観測後退に加え、中東情勢の警戒感が高まりドル買いが先行しました。4月末にかけて日本の通貨当局による為替介入の警戒感からドル高修正に転じる局面もありましたが、期末にかけては日米の政策金利差縮小観測の後退等からドル高・円安基調を回復しました。

ユーロ/円はユーロ高・円安となりました。日本の通貨当局による為替介入の思惑やフランス国民議会選で極右や左派連合の懸念から一時的にユーロ高が修正される場面もありましたが、期末にかけてユーロ高・円安が進展しました。

○ ベンチマーク収益率

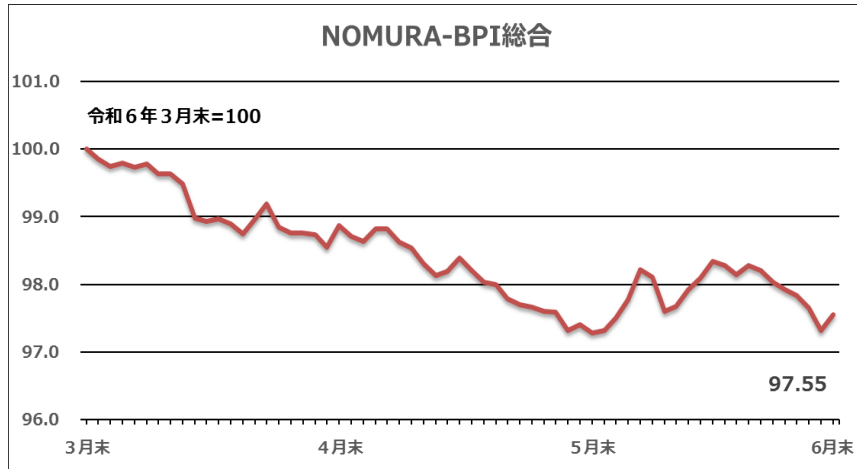
○ 参考指標

	令和6年3月末～ 令和6年6月末	令和6年3月末	令和6年4月末	令和6年5月末	令和6年6月末
<国内債券> NOMURA-BPI総合	▲2.45%	国内債券 (新発10年国債利回り)(%)	0.727	0.879	1.070
<国内株式> TOPIX(配当込み)	1.69%	国内株式 (TOPIX)(ポイント)	2,768.62	2,743.17	2,772.49
<外国債券> FTSE世界国債インデックス (除く日本、中国、ヘッジなし・円ベース)	5.44%	国内株式 (日経平均株価)(円)	40,369.44	38,405.66	38,487.90
<外国株式> MSCI ACWI (除く日本、円ベース、配当込み)	9.94%	外国債券 (米国10年国債利回り)(%)	4.200	4.680	4.499
		外国債券 (ドイツ10年国債利回り)(%)	2.298	2.584	2.664
		外国株式 (NYダウ)(ドル)	39,807.37	37,815.92	38,686.32
		外国株式 (ドイツDAX)(ポイント)	18,492.49	17,932.17	18,497.94
		外国為替 (ドル/円)(円)	151.35	157.8	157.31
		外国為替 (ユーロ/円)(円)	163.30	168.22	170.62

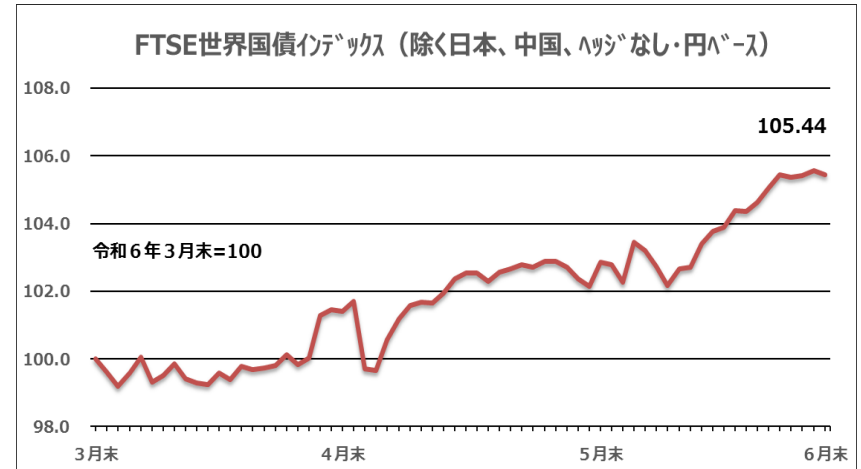
令和6年度 第1四半期市場環境(その2)

ベンチマークインデックスの推移 (令和6年度第1四半期) ※令和6年3月末時点の指数を「100」としてグラフ化しています

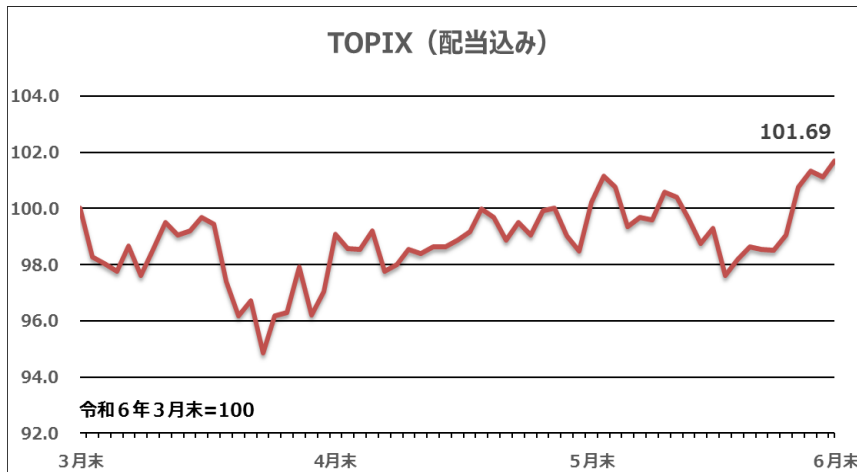
【国内債券】



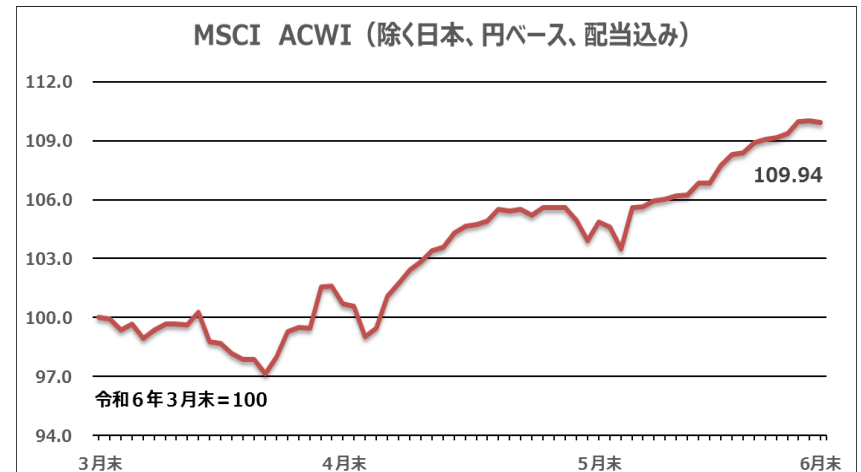
【外国債券】



【国内株式】



【外国株式】

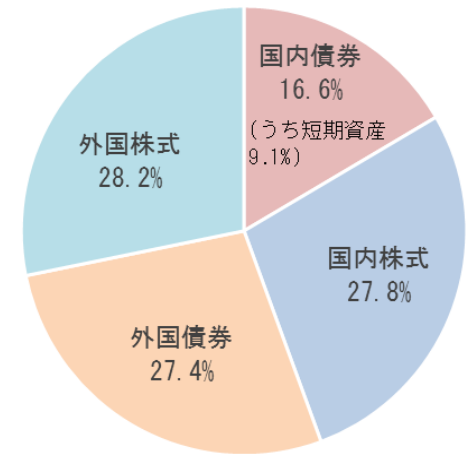


令和6年度 厚生年金保険給付組合積立金の資産構成割合

(単位：%)

	令和5年度	令和6年度				基本 ポートフォリオ
	年度末	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	年度末	
国内債券	22.7	16.6	—	—	—	25.0
うち短期資産	(15.5)	(9.1)	—	—	—	
国内株式	25.9	27.8	—	—	—	25.0
外国債券	24.4	27.4	—	—	—	25.0
外国株式	27.1	28.2	—	—	—	25.0
合計	100.0	100.0	—	—	—	100.0

第1四半期末 運用資産別の構成割合



- (注1) 基本ポートフォリオは、国内債券25% (±20%)、国内株式25% (±12%)、外国債券25% (±9%)、外国株式25% (±11%)です (括弧内は、許容乖離幅)。
- (注2) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。
- (注3) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。
- (注4) 各ファンドで保有する短期資産は、原則として当該ファンドが主に持つ資産の資産区分に計上しております。
- (注5) 短期資産は未払金等を考慮しているため、マイナスの数値になることがあります。

令和6年度 厚生年金保険給付組合積立金の運用利回り

- 令和6年度第1四半期の修正総合収益率は、4.53%となりました。なお、実現収益率は、4.55%です。
 ○時間加重収益率については4.86%となり、資産別では、国内債券は▲1.00%、国内株式は1.91%、外国債券は5.43%、外国株式は10.39%となりました。

(単位：%)

	令和6年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
修正総合収益率	4.53	—	—	—	4.53

(単位：%)

	令和6年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
時間加重収益率	4.86	—	—	—	4.86
国内債券	▲1.00	—	—	—	▲1.00
うち短期資産	(0.05)	—	—	—	(0.05)
国内株式	1.91	—	—	—	1.91
外国債券	5.43	—	—	—	5.43
外国株式	10.39	—	—	—	10.39

(単位：%)

	令和6年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益率	4.55	—	—	—	4.55

(注1) 各四半期および「年度計」の収益率は期間率です。

(注2) 時間加重収益率は、運用手数料控除前のものです。

(注3) 修正総合収益率と実現収益率は、運用手数料控除後のものです。

(注4) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

(参考) 前年度 厚生年金保険給付組合積立金の運用利回り

(単位：%)

	令和5年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
修正総合収益率	9.67	▲0.10	2.72	9.37	22.58

(単位：%)

	令和5年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
時間加重収益率	10.01	▲0.11	2.77	9.63	23.81
国内債券	0.53	▲0.99	0.30	0.09	▲0.08
うち短期資産	(0.27)	(0.01)	(0.01)	(0.07)	(0.34)
国内株式	13.21	1.67	2.78	15.61	36.77
外国債券	7.78	▲0.99	2.56	5.32	15.28
外国株式	15.76	▲0.21	5.11	17.08	42.17

(単位：%)

	令和5年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益率	2.32	1.49	1.09	1.69	6.52

令和6年度 厚生年金保険給付組合積立金の運用収入の額

- 令和6年度第1四半期の総合収益額は、128億円となりました。なお、実現収益額は、98億円です。
 ○資産別の総合収益額については、国内債券は▲5億円、国内株式は14億円、外国債券は39億円、
 外国株式は79億円となりました。

(単位：億円)

	令和6年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
総合収益額	128	—	—	—	128
国内債券	▲5	—	—	—	▲5
うち短期資産	(▲0)	—	—	—	(▲0)
国内株式	14	—	—	—	14
外国債券	39	—	—	—	39
外国株式	79	—	—	—	79

(単位：億円)

	令和6年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益額	98	—	—	—	98

- (注1) 収益額は、当該期間中に精算された運用手数料等を控除したものです。
 (注2) 総合収益額は、実現収益額に時価評価による評価損益の増減を加味したものです。
 (注3) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。
 (注4) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

(参考) 前年度 厚生年金保険給付組合積立金の運用収入の額

(単位：億円)

	令和5年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
総合収益額	215	▲2	69	253	535
国内債券	2	▲6	2	▲0	▲2
うち短期資産	(0)	(0)	(▲0)	(0)	(1)
国内株式	79	11	18	103	211
外国債券	43	▲6	15	34	86
外国株式	91	▲1	34	117	240

(単位：億円)

	令和5年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益額	45	31	23	38	137

令和6年度 厚生年金保険給付組合積立金の資産の額

(単位：億円)

	令和6年度											
	第1四半期末			第2四半期末			第3四半期末			年度末		
	簿価	時価	評価損益	簿価	時価	評価損益	簿価	時価	評価損益	簿価	時価	評価損益
国内債券	469	463	▲6	—	—	—	—	—	—	—	—	—
うち短期資産	(254)	(254)	(0)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
国内株式	511	778	267	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外国債券	678	767	88	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外国株式	429	788	359	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	2,087	2,796	709	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(単位：億円)

	令和5年度											
	第1四半期末			第2四半期末			第3四半期末			年度末		
	簿価	時価	評価損益	簿価	時価	評価損益	簿価	時価	評価損益	簿価	時価	評価損益
国内債券	447	445	▲2	659	654	▲5	658	655	▲3	681	677	▲4
うち短期資産	(227)	(228)	(0)	(442)	(442)	(0)	(441)	(441)	(▲0)	(464)	(464)	(0)
国内株式	476	642	166	482	652	170	494	671	177	508	773	265
外国債券	555	595	39	563	589	26	570	604	34	674	728	54
外国株式	416	661	245	430	659	229	438	692	254	454	809	355
合計	1,894	2,342	448	2,134	2,554	420	2,160	2,622	461	2,317	2,987	670

(注1) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。

(注2) 上記数値(令和6年度)は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

(注3) 各ファンドで保有する短期資産は、原則として当該ファンドが主に持つ資産の資産区分に計上しております。

(注4) 短期資産は未払金等を考慮しているため、簿価、時価共にマイナスの数値となることがあります。

資産運用に関する専門用語の解説

- 厚生年金保険給付組合積立金
東京都職員共済組合が管理運用する年金積立金で、被用者年金一元化に際し仕分けられた厚生年金部分の年金積立金です。
- 退職等年金給付組合積立金
東京都職員共済組合が管理運用する年金積立金で、被用者年金一元化の際に新たに創設された民間の企業年金に相当する年金積立金で、退職給付の一部となっています。
- 経過的長期給付組合積立金
東京都職員共済組合が管理運用する年金積立金で、被用者年金一元化に際し仕分けられた旧職域部分の年金積立金です。
- 時間加重収益率
時間加重収益率は、時価に基づく運用収益に基づき、運用機関が自ら決めることができない運用元本の流出入の影響を排除して求めた収益率であり、その運用実績とベンチマーク収益率（市場平均収益率）との比較により、運用能力を評価することが可能になります。
東京都職員共済組合では、時間加重収益率の市場平均対比での超過収益率を測定し、運用行動の自己評価と運用受託機関の定量評価に使用しています。
(計算式)
時間加重収益率は、次の式により日次の収益率から月次の収益率を算出し、n期間の収益率を算出したものです。
 - ①日次の収益率 = { 当日時価総額 / (前日時価総額 + (当日の資金追加額 - 当日の資金回収額)) } - 1
 - ②月次の収益率 = $(1+r_1) (1+r_2) \cdots (1+r_n) - 1$ $r =$ 日次収益率
 - ③n期間の収益率 = $(1+R_1) (1+R_2) \cdots (1+R_n) - 1$ $R =$ 月次収益率
- 実現収益額
(計算式)
実現収益額 = 売買損益 + 利息・配当金収入 + 未収収益増減 (当期末未収収益 - 前期末未収収益)
- 実現収益率
(計算式)
実現収益率 = 実現収益額 ÷ 簿価平均残高

- 総合収益額
 実現収益額に資産の時価評価による評価損益を加味することにより、時価に基づく収益把握を行ったものです。
 (計算式)

$$\text{総合収益額} = \text{実現収益額} + \text{評価損益増減} (\text{当期末評価損益} - \text{前期末評価損益})$$

- 修正総合収益率
 時価ベースで運用成果を測定する尺度の1つです。総合収益額を、元本平均残高に前期末未収収益と前期末評価損益を加えたもので除した時価ベースの比率です。算出が比較的容易なことから、運用の効率性を表す時価ベースの資産価値の変化を把握する指標として用いられます。
 (計算式)

$$\text{修正総合収益率} = \text{総合収益額} / (\text{簿価平均残高} + \text{前期末未収収益} + \text{前期末評価損益})$$

- ベンチマーク
 運用成果を評価する際に、相対比較の対象となる基準指標のことをいい、市場の動きを代表する指標を使用しています。東京都職員共済組合で採用している各運用資産のベンチマークは以下のとおりです。
 - 1 国内債券
 - ・ NOMURA - BPI 総合
 野村證券株式会社が作成・公表している国内債券のベンチマークです。
 ※NOMURA - BPI 総合は、その著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村證券株式会社に帰属します。
 株式会社野村総合研究所及び野村證券株式会社は、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。
 また、株式会社野村総合研究所及び野村證券株式会社は、当該指数に関連して資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該指数の利用に起因する損害及び一切の問題について、何らの責任も負いません。

 - 2 国内株式
 - ・ TOPIX (配当込み)
 東京証券取引所が作成・公表している国内株式のベンチマークです。
 ※東証株価指数 (TOPIX) は、株式会社東京証券取引所 (株東京証券取引所) の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウ及び東証株価指数 (TOPIX) の商標又は標章に関するすべての権利は(株東京証券取引所)が有しています。なお、本商品は、(株東京証券取引所)により提供、保証又は販売されるものではなく、(株東京証券取引所)は、本件商品の発行又は売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を有しません。

 - 3 外国債券
 - ・ FTSE 世界国債インデックス (除く日本、中国、ヘッジなし・円ベース)
 FTSE Fixed Income LLCが作成・公表している外国債券のベンチマークです。
 ※このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

4 外国株式

・MSCI ACWI（除く日本、円ベース、配当込み）

MSCI Incが作成・公表している日本を除く先進国及び新興国で構成された外国株式のベンチマークです。

○ ベンチマーク収益率

ベンチマークの騰落率、いわゆる市場平均収益率のことです。